

及川 信 著 京都正教会／長司祭

# クリスマス小品集 みちびきの星

2024年11月15日2刷出来!



四六判・176頁・定価1,540円(税込)  
本体1,400円+税 ISBN978-4-909871-58-9 C0016

## 星に導かれて、人生を旅したくなる!

現代人からはるかに失われたものの価値を改めて想起させる  
7つのクリスマス小作品。聴きなれたクリスマスが、生き生きと彩  
色され、あらたに甦ってきます。

日本人の正教会司祭と聖像(イコン)画家による、  
ちいさな光輝に包まれたもうひとつの聖降誕物語。

重版にあたり、本文の挿絵の一部をカラーにしました。(価格は据え置き)

著者・解説者・画家略歴

パウエル及川信(おいかわ しん)

1959年岩手県生。北海道立釧路湖陵高等学校、東京正教神学院、愛知大学毕业。日本ハリストス正教会  
教団 東京、名古屋、鹿児島、人吉をへて現在 京都正教会。長司祭。正教神学院講師。

著書 『ロシア正教会と聖セラフイム』『馬飼聖者』『オーソドックスとカトリック』(サンパウロ)、『神父  
になったサムライ』『聖書人物伝』(日本正教会 西日本主教区)『クリスマス小品集 みちびきの星』『イ  
ースター小品集 わたしが十字架になります』(以上ヨベル)、共著『日本正教史』(教文館)等。

アナスタシア山崎佳代子(やまざき かよこ 詩人・翻訳家)

1956年、静岡市出身。北海道大学露文科卒業後、1979年、ユーゴスラビア政府奨学生としてサラ  
エボ大学、リュブリャナ民族音楽研究所に留学、1981年よりベオグラード在住。

ベオグラード大学文学部教授。

著訳書 詩集『海に行ったらいい』(思潮社)等、エッセイ『ベオグラード日誌』(書肆山田)、『パ  
ンと野いちご』(勁草書房、宇治市紫式部文学賞受賞)等、翻訳 ダニロ・キシシュ著『若き日の哀しみ』  
(東京創元社)等。

エウゲニア白石孝子(しらいし たかこ 画家・イコン画家)

1948年北海道生。札幌南高等学校卒業、北海道教育大学特設美術課程を経て、慶応義塾大学文学部美学  
卒業。特美時代に札幌正教会司祭だった日比神父の勧めでイコンを書き始める。1977年初めてイコンの  
個展を開催、1985年セラミックイコンを発表する。1991年多摩大賞展にて奨励賞受賞(東京都多摩市所蔵)。  
1994年岡山県赤磐市にアトリエを移し、白石デザイン研究所専従の傍らイコンの制作、イコンワークシ  
ョップ、個展などを開催。

イコン所蔵正教会:釧路、札幌、苫小牧、徳島、柳井原、坏、前橋、足利、鹿沼、人吉、京都、豊橋など。



### 目次

- 一 イエスをたすけたクモ
  - 二 乳香の木
  - 三 みちびきの星
  - 四 パン焼きのマルコ
  - 五 ひつじの子もり歌
  - 六 黄金
  - 七 わかき日のトマス
- 闇のなかの小さな光 山崎佳代子
- あとがき
- 挿絵 白石孝子